

東京理科大学 研究推進機構 総合研究院  
界面科学研究部門 2021 年度報告会  
(2022 年 3 月 9 日・オンライン開催)

Annual Symposium 2021, Division of Colloid and Interface Science (DCIS),  
Research Institute for Science and Technology (RIST), Tokyo University of Science (TUS)

9th March 2022, 13:00 - 17:10 On-line (Zoom)

13:00-13:10	開会あいさつ
依頼講演 13:10-13:50	界面制御による処方技術の進歩 坂本 一民 (総合研究院・客員教授)
13:50-14:15	分子の自己組織化を利用した PEG-アルカリ金属イオン固体電解質結晶の構築 田所 誠 (理学部第一部化学科・教授)
14:15-14:40	非対称形状のコロイド粒子による集団運動とその数理モデル構築 住野 豊 (理学部第一部応用物理学科・准教授)
14:40-15:05	ジアセチレンジアミド型光重合性ゲル化剤の合成と特性評価 青木 健一 (理学部第二部化学科・准教授)
15:05-15:20	休憩
15:20-15:45	表面の設計を活用した生体適合性セラミックス層形成 橋詰 峰雄 (工学部工業化学科・教授)
15:45-16:10	疎水性・親水性フッ化炭素ポリマーに吸着した蛍光分子の選択的な蛍光の消失 後藤 了 (薬学部生命創薬科学科・教授)
16:10-16:35	有機半導体エピタキシャル成長による高秩序な分子間界面の実現 中山 泰生 (理工学部先端化学科・准教授)
16:35-17:00	バイオ界面モデルとしてのリポソームとその構造解析 酒井 秀樹 (理工学部先端化学科・教授)
17:00-17:10	閉会あいさつ

参加をご希望の方は以下のサイトから事前登録をお願いいたします。参加費は無料です。ご登録後、参加に関する確認メールが届きます。

<https://tus-ac-jp.zoom.us/meeting/register/tJAoceqorzIoH93uxP2WwzJaRhg0ikCxi3DJ>